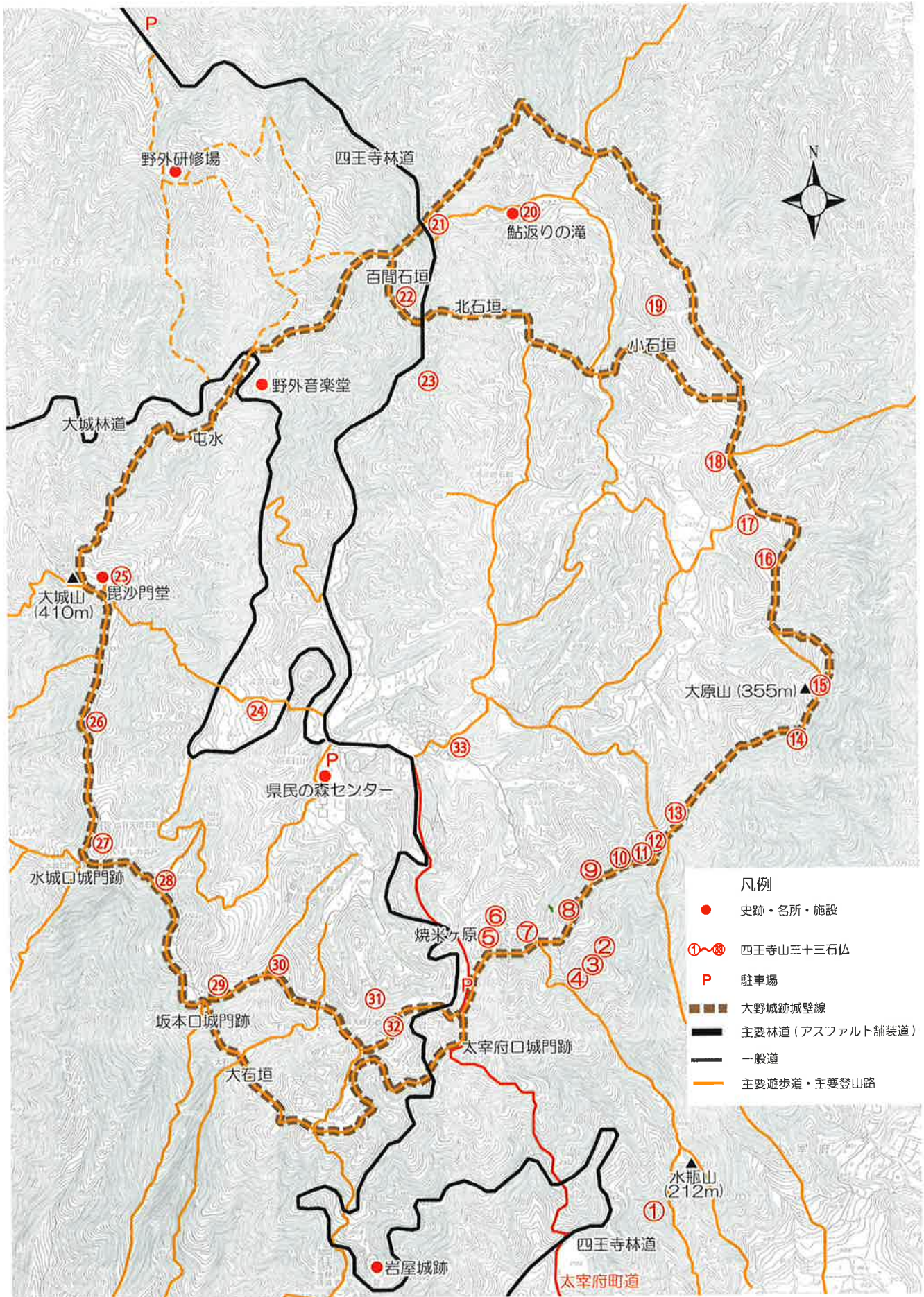


II. 四王寺山三十三石仏所在地および一覽



四王寺山三十三石仏写真一覽



1番 如意輪観音



2番 十一面観音



3番 千手観音



4番 千手観音



5番 千手観音



6番 三宝荒神



7番 如意輪観音



8番 十一面観音



9番 馬頭観音 (推定)



10番 千手観音



11番 聖観音 (推定)



12番 千手観音



13番 如意輪観音



14番 如意輪観音



15番 十一面観音



16番 千手観音



17番 十一面観音



聖観音



18番 如意輪観音



十一面観音



19番 千手観音



20番 千手観音



三宝荒神



21番 十一面観音 (推定)



22番 千手観音



23番 千手観音



24番 千手観音



25番 千手観音 (推定)



26番 千手観音



27番 如意輪観音



尊名不詳 (不空羂索観音か)



28番 聖観音 (推定)



29番 馬頭観音



30番 千手観音



31番 聖観音



32番 千手観音



33番 十一面観音

四王寺山三十三石仏一覽

札所	所在場所	尊名	像高(cm)	石材
1番	太宰府市 水瓶山	如意輪観音坐像（左側）	30.5	（仏）砂岩
		如意輪観音坐像（右側）	35.0	（仏）砂岩
2番	太宰府市 水瓶山	十一面観音立像	59.0	（仏）花崗岩 （台）花崗岩
3番	太宰府市 水瓶山	千手観音立像	72.5	（仏）花崗岩
4番	太宰府市 水瓶山	千手観音立像	50.0	（仏）花崗岩 （節理あり）
5番	宇美町四王寺	台座のみ		（台）花崗岩
		千手観音坐像	42.5	（仏）花崗岩
6番	// （焼き米ヶ 原）	三宝荒神	90.0	（仏）凝灰岩
7番	(//)	如意輪観音坐像	29.0	（仏）花崗岩
8番	//	十一面観音立像	47.0	（仏）花崗岩 （台）花崗岩

銘文	西国三十三ヶ所	備考
太宰府 一番 施主 柴田市次	(和歌山県) 青岸渡寺 (せいがんとし) 如意輪観音	・向かって右側の像は昭和の初めごろ真龍雲寺の前堂主が建立したもので、左側にある石仏が本来の石仏
一番 如意輪観世音菩薩 堂主 初村松静 熊本市本野アイ 外同行一同		
寛政十二年 四月吉辰 二番 市川清太夫	(和歌山県) 金剛宝寺(紀三井寺) 十一面観音	・H22/3/18「寛永通宝」1枚、3/29昭和17年の一銭を前方土場で発見(昔の参拝者のお賽銭と思われる)
(右側壁面) 奉寄進 博多濱口町濱 立石亦六 /三番 千手観世音菩薩 /寛政十二庚申七月 (左側壁面) 先祖代々霊/ 教誉相義信士 /幽誉妙玄信女 /仙誉松峯義篤居士 /相誉圓静善女 /念誉称春信士 /一夢童子 /廓誉利然信士 /源誉智照信女 /法山知映信女 /為菩提	(和歌山県) 粉河寺(こかわでら) 千手観音	・四王寺山三十三石仏のうち磨崖仏はこれだけである ・右上の石壁に千手観音の梵字が刻まれている ・各手が持つ、日輪、月輪、錫杖、戟、蓮華、宝鉢、宝剣、宝珠などの持物がよくわかる ・頭上に十一面あり
なし	(大阪府) 施福寺(せふくじ) 千手観音	・天本孝志著「筑前宇美の神々」には台座右側に四王寺村、左側に若者中の銘があると書かれているが、現在台座は見あたらない ・頭上に十一面あり
(台座) 四王寺/五番/若者中	(大阪府) 葛井寺(ふじいでら) 十一面千手観音	・番号の刻まれた台座は、傍らの平地にそのまま置かれている。 ・現在置かれている千手観音は本来6番札所の観音様か? ・頭上に十一面あり
(台座下部・正面) 三宝□□尊 (右側面) 寄附者 玄龍	(奈良県) 壺阪寺(南法華寺) 千手観音	・札所表示札の関係で、現在「六番札所」となっているこの石仏は、実は番外のものであったと思われる…太宰府市史
なし (台座無し)	(奈良県) 岡寺(龍蓋寺) 如意輪観音	・現在の場所は、本来の位置ではなかったかもしれない
□□□村 八番	(奈良県) 長谷寺 十一面観音	・水瓶の持物あり

札所	所在場所	尊名	像高(cm)	石材
9番	宇美町四王寺	馬頭観音坐像 (推定)	34.0	(仏) 凝灰岩 (台) 花崗岩
10番	//	千手観音立像	47.0	(仏) 花崗岩
11番	//	聖観音坐像 (推定)	26.0	(仏) 凝灰岩 (台) 花崗岩
12番	//	千手観音坐像	42.0	(仏) 花崗岩 周りの岩も花崗岩。けい藻類で青っぽい
13番	//	如意輪観音坐像	30.0	(仏) 花崗岩 (台) 花崗岩
14番	//	如意輪観音坐像	30.0	(仏) 花崗岩
15番	// (持国天跡)	十一面観音立像	45.5	(仏) 花崗岩 (台) 花崗岩
16番	//	千手観音立像	49.0	(仏) 凝灰岩 (台) 花崗岩

銘文	西国三十三ヶ所	備考
福岡／女性連中／九番 (左側) 享和二年／十二月吉日	(奈良県) 興福寺南円堂 不空羂索観音	<ul style="list-style-type: none"> ・台座左側の刻銘は、調査時に発見 ・尊像名は、太宰府市史には不空羂索観世音菩薩と書かれているが、頭の大きさや手に羂索が見えないことから、馬頭観音(推定)とした
なし (台座無し)	(宇治市) 三室戸寺 千手観音	<ul style="list-style-type: none"> ・土塁線上に祀られている
十一番 太宰府	(京都市) 醍醐寺 准胝観音	<ul style="list-style-type: none"> ・祠の中に祀られているが、凝灰岩なので風化が進んでいる
(右側) 発起 花臺坊 法師良覚 / 博多横町 宮崎金平/ (左側) 西国并御国三十三所 霊土集奉納/十二番千手観世音菩薩/ 寛政十二庚申年八月 / 施主/ 諸岡八治郎/ 五十川金左衛門/ 田中久右衛門/ 諸岡八右衛門/ 黒木口右衛門/ 口辺利右衛門/ 坂田清介/ 石橋貞治 母/ 立石長八/ 村田勘右衛門/ 岡田仙助/ 栗田口口娘/ 国松市三郎/ 国松与七	(大津市) 正法寺 千手観音	<ul style="list-style-type: none"> ・石壁に千手観音菩薩の梵字が刻まれている ・頂上仏面は、合掌した像容で彫られている ・各手が持つ、日輪、月輪、錫杖、戟、蓮華、宝鉢などの持物がよくわかる ・頭上に十一面あり
七〇〇〇 (門) 十三番 宰府 六助	(大津市) 石山寺 如意輪観音	<ul style="list-style-type: none"> ・土塁線上に祀られている
なし (台座無し)	(大津市) 三井寺 (園城寺) 如意輪観音	<ul style="list-style-type: none"> ・土塁線の少し外側で、狭い場所だが見晴らしが良いところに祀られている
〇〇〇〇 十五番	(京都市) 今熊野観音寺 十一面観音	<ul style="list-style-type: none"> ・太宰府市史には銘文として「博多住〇〇〇〇十五番」と書かれているが、現在は拓本を採っても読み取れない
太宰府 〇〇 十六番	(京都市) 清水寺 十一面千手観音	<ul style="list-style-type: none"> ・太宰府市史には「太宰府 富美大夫 母 十六番」の銘文があると書かれているが、現在は読み取れない ・台座の左右にも文字の痕跡らしきものがあるが不明 ・頭上に十一面あり

札所	所在場所	尊名	像高(cm)	石材
17番	宇美町四王寺	十一面観音立像（右側）	47.0	(仏) 花崗岩 (台) 花崗岩
		聖観音立像（左側）	43.0	(仏) 花崗岩 台座なし
18番	〃	如意輪観音坐像	(残欠) 35.0	(仏) 凝灰岩 (台) 花崗岩
		十一面観音坐像	36.0	
19番	〃	千手観音立像	51.0	(仏) 凝灰岩 (台) 花崗岩
20番	〃 (鮎返りの滝)	千手観音坐像	25.5	(仏) 凝灰岩 (台) 花崗岩
		三宝荒神	87.0	(仏) 凝灰岩
21番	〃 (屏風岩)	十一面観音立像（推定）	43.5	(仏) 花崗岩 (台) 花崗岩
22番	〃 (百間石垣)	千手観音立像	44.0	(仏) 花崗岩 (台) 花崗岩
23番	〃	千手観音立像	46.0	(仏) 花崗岩 (台) 花崗岩
24番	〃 (ハツ並)	千手観音立像	51.0	(仏) 花崗岩 (台) 花崗岩

銘文	西国三十三ヶ所	備考
桜口組 十七番 女講中	(京都市) 六波羅蜜寺 十一面観音	<ul style="list-style-type: none"> ・二体の石仏が安置されているが、桜馬場組の刻銘のあるのが17番の仏像と思われる…太宰府市史 ・太宰府市史では「桜馬場組」の銘文があると書かれているが、現在は読み取れない。
なし(台座無し)		
十八番 (この台座の上に十一面観音が台座と共に乗せられている)	(京都市) 頂法寺(六角堂) 如意輪観音	<ul style="list-style-type: none"> ・如意輪観音は頭部も欠損し、腕などの壊れた部分も傍らに寄せてある ・昭和45年の銘文がある十一面観音は、天本氏の本によると、「像が損傷したので三井郡北野町の広本法蓮さんらの同行の手で新しく奉納された」と書かれている。
第十八番/十一面観音/三井郡北野町/広本法蓮/同行一同/昭和四十五年七月		
十九番 宇□□	(京都市) 行願寺 (革堂こうどう) 千手観音	<ul style="list-style-type: none"> ・太宰府市史には「寛永17(1640)年□□□十九番宇美母」の銘文ありと書かれているが、年号は全く読み取れない。千手が美しく、側面まで天衣が出ている。
なし(台座無し)	(京都市) 善峯寺(よしみねでら) 千手観音	<ul style="list-style-type: none"> ・建立時はこの仏像(千手観音)が二十番であったと思われる…太宰府市史 ・岩屋城戦での敵味方約4,700名の死者を弔う久留米地方の信者によるもので、現在でも季節的に団体で参拝しているとのこと…太宰府市史
(正面) 三宝荒神尊 (右側) 寄附者/玄龍		
太宰府 山口太 廿一番 中村又(平?)	(亀岡市) 穴太寺(あなおじ) 聖観音	<ul style="list-style-type: none"> ・聖観音立像とも考えられるが…頭上に仏面があるように見える ・施無畏印を結ぶ
上□□ 二十二番	(大阪府茨木市) 総持寺(そうじじ) 千手観音	<ul style="list-style-type: none"> ・太宰府市史では「上須恵 二十二番」の銘文が書かれているが、現在は読み取れない ・百間石垣の水が滲み出る岩場のところに祀られている ・頭上に十一面あり
宰府/古川孫次/新町連中/廿三番/□□□/八右衛門/□□□/金平	(箕面市) 勝尾寺(かつおうじ) 千手観音	<ul style="list-style-type: none"> ・岩場の前に祀られている ・頭上に十一面あり
□□ 廿四番	(宝塚市) 中山寺(なかやまでら) 十一面観音	<ul style="list-style-type: none"> ・太宰府市史で□□は「宰府」と書かれているが読みとれない ・毘沙門天詣りの道筋に祀られている ・頭上に十一面あり

札所	所在場所	尊名	像高(cm)	石材
25番	宇美町四王寺 (毘沙門堂)	千手観音立像 (推定)	48.0	(仏) 花崗岩 (台) 花崗岩
26番	//	千手観音立像	45.0	(仏) 花崗岩 台は自然石
27番	// (広目天跡)	如意輪観音坐像	24.5	(仏) 花崗岩 (台) 花崗岩
		尊名不詳 (不空羅索観音か)	28.0	(仏) 砂岩
28番	//	聖観音坐像 (推定)	27.0	(仏) 凝灰岩 (台) 凝灰岩 モルタルで埋めてある
29番	//	馬頭観音立像	63.0	(仏) 花崗岩 (台) 花崗岩
30番	//	千手観音立像	51.0	(仏) 凝灰岩か砂岩 (台) 花崗岩
31番	//	聖観音坐像	29.0	(仏) 花崗岩 (台) 花崗岩
32番	// (増長天跡)	千手観音立像	49.5	(仏) 花崗岩 (台) 花崗岩
33番	// (四王寺村)	十一面観音立像	55.0	(仏) 花崗岩 (台) 花崗岩

- ・石仏名で千手観音、千手千眼観音、十一面千手観音はすべて千手観音に統一。
但し頭上に十一面があるものについては備考欄に「頭上に十一面あり」、と記入している。
- ・石材の(仏)は石仏を、(台)は台座を表している。
- ・像高は蓮華座を含まない尊像のみの高さを記載している。

銘文	西国三十三ヶ所	備考
国分村 連中	(兵庫県) 播州清水寺 十一面千手観音	<ul style="list-style-type: none"> ・毘沙門堂境内に祀られている ・頭上に十一面あり
なし(台座無し)	(兵庫県加西市) 一乗寺 聖観音	<ul style="list-style-type: none"> ・「仮称ビューポイント博多眺め」の場所にあり ・頭上に十一面あり
寛政十二年/甲口口 (石仏の傍らにある祠の一部と 思われるものの刻銘)	(姫路市) 圓教寺(えんぎょうじ) 如意輪観音	<ul style="list-style-type: none"> ・本来の27番の石仏と思われる ・三面六臂、憤怒の相ではない
廿八番	(京都府宮津市) 成相寺(なりあいじ) 聖観音	<ul style="list-style-type: none"> ・頭部の剥離が激しく尊名不詳。西国に合わせる ・持物あり(蓮華のようである)
なし(自然石の上)	(舞鶴市) 松尾寺 馬頭観音	<ul style="list-style-type: none"> ・太宰府市史には聖観音と書かれていたが、頭上に馬の頭がある(忿怒の表情ではないが…)
なし(自然石の上)	(滋賀県竹生島) 宝巖寺(ほうごんじ) 千手観音	<ul style="list-style-type: none"> ・手のひらを正面に向けた千手が印象深い ・錫杖と戟の持物あり
寅歳女性 三十一番 亥歳女性	(近江八幡市) 長命寺 千手観音・十一面観音・ 聖観音 三尊一体	<ul style="list-style-type: none"> ・H21年12月調査時、子どもを守ってくださる仏様…とって家族でお参りされていた ・いつも美しいお花が供えられ、周りもきれいに掃除されている
不明(台座あり)	(滋賀県) 観音正寺 千手観音	<ul style="list-style-type: none"> ・太宰府市史には「三十二番」の銘文があると書かれているが、全く見えない ・頭上に十一面あり
連歌屋 三十三番	(岐阜県) 華巖寺 十一面観音	<ul style="list-style-type: none"> ・四王寺村集落の地藏堂の傍に祀られている